

※この訓練は、就職を目的とした厚生労働大臣認定の公的職業訓練です。



基礎から学べる！IT人材養成科 (eラーニングA)



【実践コース（IT分野）/ DX推進スキル標準対応訓練】



自宅で学べる！

訓練実施機関	ワークキャリア株式会社	訓練実施施設	ワークキャリア株式会社 ジョブトレ茨城校
募集期間	令和7年2月20日(木)～ 令和7年4月2日(水) ※締め切り日の前日までに管轄のハローワークでの 求職申込と職業相談が必要です	選考日・ 選考方法	令和7年4月8日(火) 9時00分～18時00分 オンライン面接
選考結果発送日	令和7年4月14日(月) 郵送またはメール(希望者)	選考予約先	予約先 電話番号：050-8884-5051(平日9～17時) もしくは公式LINE(時間/曜日不問)
訓練実施方法	eラーニング及びオンライン (通所による訓練なし)	事前説明	オンラインで実施 電話、またはメールにてお問い合わせください

【応募方法】

- 管轄のハローワークで募集締切日の前日までに求職申込の手続きを行い、職業相談の上、「受講申込書」「受講申込・事前審査書」等を受け取ります。
 - 「受講申込書」「受講申込・事前審査書」、添付すべき確認書類等を募集期間内にハローワークへ提出してください。内容確認後「受講申込書」が交付されます。
 - ハローワークから交付された「受講申込書」を裏面の申し込み先まで(持参または)郵送してください。4/2(水)消印有効。
- ※電子メールで受講申込書等の提出を希望される方は、ハローワークにお問い合わせ下さい。

【注意事項】

- 選考試験は、応募された方全員が対象となります。試験当日に欠席された場合は辞退とみなしますので必ずご参加ください。
 - 結果通知は郵送、またはメールにより通知させていただきます。なお、電話によるお問い合わせには応じかねますのでご了承願います。
 - 申込時に提出いただいた関係書類の個人情報、個人情報保護に関する法律を遵守し、適切に管理いたします。
- ※ 申込書の到着、及び選考面接のご予約後、メールにて選考先URL等のご案内を送付いたします。

	科目		科目の内容	訓練時間
	学科			
訓練内容	学	安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則、安全衛生の事例	2時間
		Webツール基礎	Microsoft365の活用方法、Google Chromeの基本操作	9時間
		工程管理・目標管理	タスク管理の基礎、工数計算の基礎	10時間
		プログラミング概論	プログラミングの基本言語の理解、各プログラミング言語の違い、Gitによるバージョン管理、セキュリティ対策	10時間
		プロジェクトマネジメント概論	開発工程の流れ、工程ごとの主な業務、プロジェクトマネジメントの役割	11時間
		Webアプリケーション開発概論 (Java)	Javaの概要、活用シーン、開発環境、Javaの基礎知識	8時間
		Webアプリケーション開発概論 (PHP)	PHPの概要、活用シーン、開発環境、PHPの基礎知識	8時間
		データベース概論	データベースの仕組み/基礎知識、SQLの基本	8時間
	実	表計算基礎実習	表計算の基本操作、セルの操作、書式設定、計算式作成と基本関数（使用ソフト：Microsoft 365）	19時間
		プログラミング実習（マクロ・VBA）	マクロの記録と実行、VBAの基本操作、変数・条件分岐・繰り返し処理の実行、エラー処理、ボタン・フォームの作成（使用ソフト：Microsoft 365）	63時間
		プログラミング実習（GAS）	Google Apps Scriptを用いた変数の命名と代入、配列・オブジェクトの制作、基本演算子の実践、条件分岐・繰り返しの実行	63時間
		HTML/CSS基礎実習	HTMLの基本、CSSの基本、エディタの設定・活用、FTPの基本（使用ソフト：Visual Studio Code）	19時間
		Webページプログラミング実習	HTMLの実践、CSSの実践、jQueryの基礎、jQueryによるアニメーションの導入、レスポンシブ対応、Sassの基礎、Sassの実践（使用ソフト：Visual Studio Code）	21時間
		サーバー構築演習	開発環境の設計、サーバーの設定、セキュリティ（更新、SSL）対策、Webアプリケーションの動作確認	12時間
		データベース実習	データベースの作成/登録/検索/更新などの基本操作の実践、MySQLの基本設定/データ操作/テーブルの作成、トランザクション処理	21時間
		Webアプリケーション開発実践（Java）	Javaの基礎、変数・条件分岐・繰り返し処理の実行、Javaの基本構文による演習（使用ソフト：Visual Studio Code）	32時間
		Webアプリケーション開発実践（PHP）	PHPの基礎、変数・条件分岐・繰り返し処理の実行、PHPの基本構文による演習（使用ソフト：Visual Studio Code）	32時間
		Webアプリケーション開発実習	要件定義に伴うシステムの設計、PHP・Javaを活用したWebアプリケーションの開発、動作確認、インターフェースの制作、データベース連携、テストとデバッグ処理、エラー対応（使用するソフトウェア：Visual Studio Code）	61時間
		成績考査	中間考査①、中間考査②、中間考査③、中間考査④、終了考査	5時間
その他		職業人講話	「自分に合った"プログラマー"の仕事と"働き方"の選び方」「プログラマーとして活躍するためのスキル/活かせる職業・業種」「プログラマーとして活躍している人の具体例&座談会」ワークキャリア(株)各2h	6時間

本コースの特徴

ITという広い分野の中でも、なじみの深いExcelの自動化を図れるマクロ・VBAを通して、プログラミングの基礎を学んでいきます。
 更にはGAS、アプリ開発に必要なHTML/CSS・jQuery・PHPを実践的に学ぶことで、幅広い業種に通用する人材を目指します。

幅広さが売り。他では学べないことも学べます！

マクロ・VBA	GAS	HTML/CSS
ホームページ制作	Java	PHP

本コースには現役で活躍するプロが作成した動画教材/経験豊富な講師との毎週の対面指導(オンライン)/コミュニケーションツールを用いた日々の疑問解消の機会/の用意がございます。

業界知識がなく未経験の方でも安心して受講頂ける環境がありますので、コース修了後すぐにご活躍頂くためのスキルと知識を、楽しみながら身につけて頂けます。



仕事で活かせるスキルが学べる

基本的な知識を身につけることはもちろんのこと「動画を見ながら実践」できるプログラムになります。ほかでは学べないスキルもたくさんあり、アウトプットを増やすことで、仕事という実践の場ですぐに活かせるようにしています。

課題例

メール自動送信ツール作成	勤務時間計算表の作成
言語を用いたサイト制作	アプリケーション開発

就職支援について

キャリアコンサルタントによる個人面談(オンライン)の他、希望者には履歴書の添削や面接指導なども個別に行っております。また、ジョブ・カード(職業能力証明シート)の作成支援も実施しております。



ワークキャリア
公式LINE

訓練対象者の条件

①育児・介護中の方、②居住地域に訓練実施機関がない方、③在職中の方等、訓練の受講に当たり特に配慮を必要とする方
 自宅あるいは作業環境においてインターネット通信環境を用意でき、接続可能なパソコンをお持ちの方、
 キーボードやファイルの操作ができる方。

訓練目標

プログラミングとWebアプリケーションの制作スキルを身につけ、業務効率化の提案・設計・実装ができるIT人材となる。

訓練期間

令和7年4月22日(火)～令和7年9月19日(金)

訓練修了後に
取得できる資格

ITパスポート(任意受験:受験代 7,500円(税込))

受講時間

420時間(総訓練時間)
 内、対面指導21時間、職業人講話6時間の
 計27時間をオンラインで実施

定員

13名

※受講申込者が定員の半数に満たない場合は訓練を中止することがあります。

自己負担額

受講料 無料 / テキスト代 なし / パソコン・モバイルルーター等の貸与 なし / 通信費 実費
 ソフトウェア「Microsoft 365 Personal」利用料(5月6日～、月額プラン 2,130円×5ヶ月) 10,650円
 ※使用するソフトウェアは、使用開始日までに購入するなどして準備してください。

訓練実施施設名

ワークキャリア株式会社 ジョブトレ茨城校

問い合わせ・
申込担当者

担当者名:長尾 彩

電話番号:050-8884-5051

メールアドレス:ibaraki@workcareer.jp

電話対応時間:平日9時～17時

訓練実施施設の住所

〒310-0026
 茨城県水戸市泉町2-2-33
 水戸泉町ビル7F 728号室

申込書の提出方法

郵送、メール(希望者のみ)または持参
 ※郵送時の送付先は訓練実施施設です。
 「ワークキャリア株式会社」宛と記載してください。

オンラインによる面接、対面指導、
キャリアコンサルティングに係る留意事項

必要機材	パソコン (Webカメラ、マイク)	使用ソフト	Zoom
必要スペック	CPUがデュアルコア2GHz 以上(Core i3 やRyzen 3 等) メモリが8GB 以上。Windows 10以上、MacOS 12.0以上。		
インターネット 接続環境	オンラインによるビデオ通話を支障なく行える速度が必要です(目安としては、上りと下りの双方で実測値が1.5Mbps 以上)。通信障害が多く発生する際、受講者が新しい機器を整備できなければ受講継続ができなくなる場合があります。		

eラーニングコースに係る留意事項

- ・選考日前日までに、eラーニングコースの受講に当たっての誓約書を提出する必要があります。提出されない場合、選考を受けられませんのでご注意ください。誓約書は、面接予約後にメールにて送付します。
- ・同時双方向訓練の通所受講は不可です。
- ・受講に当たり、パソコン、及びインターネット接続環境が確実に準備されている必要があります。訓練で使用するパソコン等の貸与はありません。

求職者支援制度とは

「求職者支援制度」とは、雇用保険を受給できない求職者の方が、職業訓練によるスキルアップを通じて早期就職を目指すための制度です。

- ① 「求職者支援訓練」又は「公共職業訓練」を受講できます。
 ※原則として、受講料は無料、テキスト代などは自己負担になります。
- ② 訓練期間中及び訓練終了後もハローワークと連携して積極的な就職支援を行います。
- ③ 収入、資産などの一定要件を満たす方には、訓練期間中、国から「職業訓練受講給付金」が支給されます。詳しくはハローワークへお問い合わせください。

【雇用保険受給資格者の方】

訓練受講開始日において、雇用保険の受給資格のある方、又は受給中の方で、ハローワークの受講指示を受けて受講される方は、訓練期間中、雇用保険の求職者給付(基本手当、受講手当)が支給されます。※詳しくは住居所管轄のハローワークまでお問い合わせ下さい。